

団体名	札幌大学						
事業名	2024年度札幌大学留学生交流会「もちつき大会」						
実施期間	2024年12月7日（土）10:00～13:00						
場 所	大学会館「カモール（リンデンホール1F）」						
参加者数	外国人留学生	日本人学生	地域住民 (留学生以外の外国人)	地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む)	申請団体スタッフ	その他	合計
	33	10	0	18	7	0	68名

<実施内容>

令和6年12月7日(土)、札幌大学大学会館を会場に『2024年度留学生交流会「もちつき大会」』を開催しました。この催しは、札幌大学に在籍する外国人留学生が、日本の伝統文化である「もちつき」と「正月遊び」を体験しながら地域の方々と触れ合い、交流することを目的に開催しています。

当日は、近隣の西岡・福住地区町内会や札幌国際ブラザ外国語ボランティアネットワークの皆さん、日本人学生、本学教職員など計68人が参加しました。

町内会の皆さんによる熟練した実演が初めにあり、留学生がアドバイスを受けながら順番に餅つきを体験しました。留学生の中には、想像以上に重たい杵に驚いたり、力加減の難しさに翻弄されながら臼を叩いてしまうなどの悪戦苦闘する姿もあり、みんなの笑いとお援の声に包まれていました。

また、正月遊びのコーナーでは、もちつきの合間でカルタや福笑い、けん玉やコマ回し、折り紙などを楽しみ盛り上がりました。

もちつきに続いて懇親会が行われ、つきたてのおもちをお雑煮やお汁粉、大福餅やきな粉餅等でいただきながら、留学生は地域の方々と歓談し、楽しいひとときを過ごしました。また、類似した食文化を自国にもつ留学生の中には、その違いを話題に楽しむ様子もあり、日本文化の体験と地域交流が、留学生にとって有意義な時間の記憶として残るものとなりました。

<記録写真>



地域住民と餅をつく留学生



地域住民と餅を丸める留学生



「福笑い」を楽しむ留学生

<参加者からのコメント>

地域住民さん（日本）/Local Residents(Japan) 匿名さん（中国）/Anonymous(China)

今年は昨年より多くの留学生が参加してくれました。留学生一人一人が皆いい顔をしていました。お餅つきに加えてコマ回しや福笑いなど昔ながらの正月遊びも積極的に体験してくれ、日本文化を体験してもらえることができて本当にいい会となりました。

もちつきを体験し、日本のおもちの作り方を勉強することができてとても面白かったです。また、地域の方とも交流ができて楽しい時間でした。このようなイベントにもっと参加したいです。

英語名称（英語版作成用）

団体名	Sapporo University
事業名	2024 Sapporo University International Exchange Event "Mochitsuki Festival"